

鹿兒島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	ドイツ語 I
科目基礎情報					
科目番号	0100		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	都市環境デザイン工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	前期:2 後期:2	
教科書/教材	『Klasse』 (谷澤優子他著) 白水社, 『やさしい! ドイツ語の学習辞典』 同出版社				
担当教員	保坂 直之				
到達目標					
A1-1 (CEFR=ヨーロッパ言語共通参照枠)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。		ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。		ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現が理解できない。
評価項目2	買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。		買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。		買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できない。
評価項目3	簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。		簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換にある程度は応じることができる。		簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についてでも、単純で直接的な情報交換に応じることができない。
学科の到達目標項目との関係					
本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4-b					
教育方法等					
概要	学習者が語り合いながら、共同作業しながら、日常的コミュニケーションが可能な程度のご学力を養う。また、欧州の文化やものの見方に触れて、さまざまな異文化と共存できる深い視野を身につける。(CEFR A2-1)				
授業の進め方・方法	4年次に学習した初級ドイツ語の入門的知識は必要。聞き取りや発話の演習によるコミュニケーションのための授業だが、体系文法学習も一部取り入れる。試験はTyp1 (会話テスト)、Typ2 (文構造理解・語彙などの総合テスト)、Typ3 (読解テスト) の3つを組み合わせる。(感染防止措置で試験方法を変更した場合、三つのテストの評価割合を変更することがあります)				
注意点	授業ではペアワーク、グループワークなどの活動の時間が多い。外国語習得のためには授業の後、テキストの音読や課題学習などを含む復習で60分程度の自学自習が必要である。「書き言葉」での試験以外に「声」を使って人と語り合う試験があるので、声を出す練習は教室・自宅でも十分にしてほしい。自学自習60分/1Wが必要である。会話練習では他者の気持ちを掴んで語り合う練習を特に重視する。(* B5ノートが必要です・提出用・ルーズリーフ不可)				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		2週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		3週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		4週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		5週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		6週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
		7週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・ 不規則変化動詞を使うことができる。 ・ 命令の文を作ることができる。 ・ 命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・ 「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	

後期	2ndQ	8週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		9週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		10週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		11週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		12週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		13週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		14週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	
		15週	前期末試験・答案返却	前期14週までの項目について達成度を確認する。	
	16週				
	後期	3rdQ	1週		
			2週		
			3週		
			4週		
			5週		
			6週		
			7週		
8週					
4thQ		9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	会話テスト (Typ1)	総合テスト (Typ2)	読解テスト (Typ3)	態度・課題(-10)	ポートフォリオ その他 合計
総合評価割合	24	60	16	0	0
基礎的能力	12	30	8	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	12	30	8	0	0